

# 胃ろう造設術を受けられる患者さん・ご家族の方へ

患者さん・ご家族の方が安心して治療が受けられるようにサポートしていきます。お困りのことはお気軽にお尋ね下さい。

患者氏名

殿

主治医

担当薬剤師

受け持ち看護師

医療相談担当者

担当管理栄養士

担当リハビリスタッフ

	胃ろう造設手術まで	胃ろう造設手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目
到達目標	治療の準備が整う	発熱がなく呼吸や血圧が安定する 傷からの出血がない		痛みがコントロールできる		胃ろうチューブを用いて栄養補給が出来る 下痢や嘔吐がない 胃ろうの管理ができ、退院できる		
検査	血液検査 胸部レントゲン 腹部CT 心電図			血液検査 				血液検査 
点滴	   	10時頃より点滴を始めます(24時間持続) 抗生剤の点滴を1日2回します				点滴は日中だけ行います	点滴は終了です 	
処置		造設後チューブを開放します	胃ろうのガーゼ交換を行います 			8日目以降は皮膚の状態を見てガーゼを外し、胃ろうの周りを毎日拭きます		
内服薬	服用しているお薬を確認します お薬によっては中止していただきます 	朝のみ必要なお薬は注入します 昼から全て中止です			胃ろうからお薬の注入を開始します			
栄養	制限はありません 前日の21時以降は絶食です	朝のお薬を注入以降は絶飲食です  			胃ろうから水分の注入を開始します	胃ろうから栄養剤の注入を開始します		口から食事をとっていた方は食事が取れます 
活動(排泄)	制限はありません	造設後よりベッド上で過ごします	制限はありません					
リハビリ	リハビリをします							
清潔	・体調に応じて入浴や体を拭きます ・歯科衛生士が口腔内をチェックし、患者様に合ったケアを決めます ・歯みがき、口腔ケア1日3回(毎日)		体を拭きます(毎日)			創部を保護してシャワー浴ができます 		
説明	<b>医師より説明</b> ・胃ろうについて ・安全のための身体拘束 ・各種同意書 <b>看護師より説明</b> ・治療計画表について ・安全のための身体拘束方法について ・腹帯を2枚準備してください	《自宅へ退院される患者様の場合》 胃ろうの管理についてご家族の方に説明していきます (胃ろうケアハンドブックに沿って) * 胃ろうの管理方法 * 胃ろう栄養、お薬の準備、実施、後始末 * 異常時の対処方法				転院予定のある方は退院の日時を決めます 	看護師より退院時に説明があります ・退院療養計画書について ・診察券と外来予約表をお渡しします ・退院アンケートにご協力ください ・薬剤師よりお薬をお渡しします	

◆緊急時連絡先

この表はおおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により予定通りにならないこともありますので、予めご了承下さい。

近森会グループ クリニカパス委員会